

授業科目 視覚機能学 II

【担当教員名】 江崎 秀子		対象学年	1	対象学科	視機
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○			
【概要・一般目標：G10】 両眼視機能メカニズム・眼位についての基本を習得する。斜視・弱視の各論および診断に必要な検査、眼位検査・網膜対応検査・眼球運動検査・大型弱視鏡の使用方法和検査結果の評価法について学ぶ。斜視・弱視の各論および診断に必要な検査、眼位検査・網膜対応検査・眼球運動検査・大型弱視鏡の使用方法和検査結果の評価法について学習する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 視覚機能検査の基本知識と基本的検査方法を理解し説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	視能矯正について				講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義
2	斜視の基本的知識（1）				
3	斜視の基本的知識（2）				
4	斜視の基本的知識（3）				
5	弱視の基本的知識（1）				
6	弱視の基本的知識（2）				
7	弱視の基本的知識（3）				
8	小児の視力検査				
9	眼位検査の種類				
10	眼球運動検査				
11	網膜対応検査				
12	融像検査				
13	立体視検査				
14	大型弱視鏡				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		視能学第2版	丸尾敏夫	文光堂	2011・18,000円＋税
参考書					
その他の資料		講義中に随時資料を配布			
【評価方法】 定期試験・小テスト・レポート・授業態度から総合的に評価する			【履修上の留意点】 講義は予習をして臨むこと		